

基本目標Ⅰ 誰もが楽しめる生涯スポーツの推進**推進項目**

- (1) 誰もが楽しめるスポーツ機会の創出
- (2) 子どものスポーツ活動の推進
- (3) 18歳からのライフステージに応じたスポーツ活動の推進
- (4) 障がい者のスポーツ活動の推進

事業の進捗状況

- ・「働き世代を対象にしたスポーツ実施率の向上」をねらいとして、スマートフォンのアプリを活用した民間主催の「ラン&ウォーク」イベントに参加した。5月の「さつきラン&ウォーク」は企業対抗戦では、ウォークの部で参加人数ごとに3部門設け、各部門で1位の3企業に市独自の記念品を贈呈した。
 - 参加人数5名以上の部 第1位／ト一屋
 - 参加人数11名以上の部 第1位／東北東ソー化学
 - 参加人数21名以上の部 第1位／酒田天然ガス
- ・10月の「オクトーバー・ラン&ウォーク」では、ウォークの部で個人戦とふるさと対抗戦があり、個人戦の上位50名に副賞（市内日帰り温浴施設無料券等）を贈呈する予定。
- ・スポーツ少年団本部では、各専門部会が主体となって「酒田市・遊佐町スポーツ少年団本部大会」を開催し、6種目（野球・サッカー・バレー・バスケ・卓球・剣道）で862名の団員が参加した。
- ・2年ぶりに市主催事業として実施する「スポーツ能力測定会」は、11月24日（日）に開催予定で、市広報紙や市ホームページ、市公式LINE、小学生へのチラシ配布などによって参加者の募集をしている。今回は、小アリーナにて「スポーツ少年団体験会」も同時に開催する。
- ・東北公益文科大学と連携し、体育系クラブ学生（女子バレーボール部、男子・女子サッカー部）の協力のもと、市内小学校のうち7校（浜田小・若浜小・松原小・宮野浦小・平田小・黒森小・八幡小）において、子どもの体力向上のほか、運動やスポーツを楽しむと感じる子どもを増やし、チャレンジするきっかけづくりを目的に、体育の授業の一部分で鬼ごっこを実施する。（10月末現在で、平田小学校：2回は事業終了。他校は11月以降に実施スタート）。
- ・山形県スポーツ推進委員研究大会、東北地区スポーツ推進委員研修会宮城県大会が各地で開催され、基調講演会や研究協議会等への参加を通して、スポーツ推進委員としての資質の向上を図った。
- ・スポーツ推進委員会主催でスポーツ未実施者層へのアプローチを目的に、令和4年度からの継続事業として、今年は6月から月1回（7月は中止）、酒田駅前交流拠点施設ミライニの指定管理者（(株)図書館流通センター）と協力して、ミライニ図書館内でニュースポーツ（ボッチャ、モルック）の体験会を開催している。
- ・11月中旬に若浜小学校の学年行事（親子レクリエーション）でニュースポーツ体験の出前講座の申し込みがあり、地域のスポーツ振興会とスポーツ推進委員で対応することに

なっている。

- ・中学校運動部活動の地域移行について、教育委員会を中心に関係各課の担当者会議を開催し、改めて「酒田市の目指す将来像」について話し合いを行った。

現状評価

- ・地域のスポーツ振興を担うスポーツ振興会、スポーツ推進委員会、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブの活動を推進することは、幅広い年齢層にスポーツを楽しんでもらうために有効な手段であることから、今後も活発なスポーツ活動が実施できるように各団体と連携して取り組む必要がある。

令和7年度の予算要求に向けて

- ・多くの子ども達がスポーツの楽しさを知り、日常的にスポーツに取り組む習慣を付けさせながら、健全な心身の育成を図るため、引き続き事業に取り組む。
- ・令和4年度から取り組んでいる「鬼ごっこ」の事業については、子ども達の体力向上はもちろんのこと、関わっている大学生の人材育成に繋がり、また、スポーツが楽しいと感じる子どもの増加が期待されることから、事業実施を希望する小学校を対象に、協力をいただいている学生達と連携を図りながら、引き続き事業に取り組む。
- ・「スポーツ能力測定会」は、何事にもチャレンジする子ども達を支援していくことを目的として、令和7年度以降も実施できるよう内容をブラッシュアップしながら要求していく。
- ・令和3年度から取り組んでいるスマートフォンのアプリを活用した民間主催の「ラン&ウォーク」イベントに継続して参加し、スポーツ実施率向上につなげていく。
- ・スマートフォンアプリを使った市独自のウォーキングイベントの開催など、管理者の手間をかけずに運営できる自治体専用パッケージを利用し、市民のスポーツ実施率向上と健康増進、地域の活性化につなげる。
- ・関係団体と連携してニュースポーツ（モルック等）の普及に努め、スポーツ活動の充実等に取り組んでいく。また、スポーツ推進委員会で実施している研究協議会でパラアスリートの講演会等を継続的に開催して、共生社会の中で障がい者スポーツへの理解を深めていく。
- ・運動部活動改革については、令和7年度が改革推進期間の最終3年目を迎えることになるため、これまで以上に関係団体等と情報交換を行っていく必要がある。引き続き学校教育課と連携しながら進めていく。

数値目標

KPI		指標値（R6）	現状値	現状値（R5）
	成人の週1回以上のスポーツ実施率		50% (R11 60%)	H29 31%
子ども（小学生）のスポーツ実施率		56% (R11 60%)	R元 51.4%	44.4%

	スポーツ行事への参加者数	37,700人 (R11 38,000人)	H28 36,180人	33,981人
--	--------------	--------------------------	-------------	---------

関連事業（令和6年度）

No.	事業名	活動・手段指標	目標値等	予算額
1	子どものスポーツチャレンジ支援事業	① 鬼ごっこの実施回数 ② スポーツ能力測定会の参加者数	① 50回 ② 160人	5,820千円
<p>（事業概要）</p> <p>○鬼ごっこによる体力向上 対象／浜田小、若浜小、松原小、宮野浦小、黒森小、平田小、八幡小 計7校 期間／令和6年10月から令和7年2月まで 会場／各小学校体育館またはグラウンド等</p> <p>○スポーツ・運動能力測定分析業務委託料 日時／11月24日（日）午前9時30分から（1組30名程度で7組） 場所／INPEX 酒田アリーナ（酒田市国体記念体育館） 対象／酒田市内在住の4歳～中学3年生 定員／200名（応募多数の場合は抽選） ◆市スポーツ少年団の専門部の種目体験会を同時開催。</p> <p>○スポーツ少年団本部負担金 ・本部大会（野球、卓球、バレーボール、バスケットボール、剣道、サッカーの6競技） ・指導者講習会、技術指導講習会、酒田遊佐交流大会 ・会報作成 他</p>				
2	生涯スポーツ推進事業	ラン&ウォークイベントの参加者数	300人	9,177千円
<p>（事業概要）</p> <p>○「市体育大会」「ラン&ウォーキング」などのスポーツイベントを開催する。</p> <p>○市が委嘱するスポーツ推進委員の資質向上を図るため、各種研修を行い、地域における「コーディネーター・指導者」として、体育振興会と協力しながら各地区のスポーツ振興を図る。</p>				